奈良県医療安全推進センター

医療安全管理者ネットワーク会議（第1４回）

回答先[nara-medsafe-nw@nara-pho.jp](mailto:nara-medsafe-nw@nara-pho.jp)宛てにメールで送付

回答〆切　2020年12月25日（金）１５時まで

**医療安全管理者ネットワーク会議にご参加下さいまして誠にありがとうございます。**

**恐れ入りますが、ご協力下さいますようお願いいたします。**

1. 今回の会議で特に参考になったキーワードをお教えください。

|  |
| --- |
| ①  ②  ③ |

２．なぜなぜ分析「なぜ？」を記入ください。

|  |
| --- |
| ① |
| ② |
| ③ |
| ④ |
| ⑤ |
| ⑥ |
| ⑦ |
| ⑧ |
| ⑨ |
| ⑩ |

３．重要性を持つ寄与要因に☑を記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 要因のタイプ | 寄与もしくは影響要因 |
| 患者要因 | 病状（複雑さと重症度）  言葉やコミュにケーション  人格や社会的要因 |
| 業務および技術的要因 | 業務デザインと構造の明確さ  プロトコルの利用可能性やその実際の利用  検査結果の利用可能性とその正確さ  意思決定への支援 |
| 個人（医療従事者個人）要因 | 知識と技術  力量  身体的および精神的健康さ |
| チーム要因 | 口頭でのコミュニケーション  文書でのコミュニケーション  指導監督と助力要請  チーム構成（調和、一貫性、リーダーシップなど） |
| 裏面へ | |
| 要因のタイプ | 寄与もしくは影響要因 |
| 労働環境要因 | 人材配置水準と職種混合  仕事量と勤務シフトのパターン  機器類のデザイン、利用可能性及びメンテナンス  管理や経営の支援  環境  物理的条件 |
| 組織およびマネジメント要因 | 財源及びその制約状況  組織体制  内部規定、基準及び目標  安全文化と優先順位 |
| 制度的要因 | 経済および規制状況  医療サービスの行政機関  外部組織との繋がり |

臨床行為に影響を及ぼす寄与要因の枠組み（ロンドン・プロトコルVersion2.0）

４．今回の会議の内容を参考にして、院内の取り組みにつなげたこと（または今後取り組む予定の　　こと）がありましたら、具体的に記入ください。

|  |
| --- |
|  |

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた個人情報については、安全かつ、適正に管理させていただきます。